

CuboRex、建設・土木現場での運搬による身体負担を軽減させる「金象印別注 電動一輪車」を初回限定80台発売

重荷の運搬を電動化することで、現場の省人化・省力化を実現

株式会社CuboRex（本社：東京都葛飾区、代表取締役：嘉数 正人、以下「当社」）は、建設・土木現場での重荷の運搬による作業員への負担を軽減する「金象印別注 電動一輪車」を2023年10月2日から初回80台限定で発売いたします。

本製品を活用することによって、重い荷物の運搬を電動化し、建設・土木現場の省人化・省力化に貢献します。

- 「金象印別注 電動一輪車」の発売に至った背景

金象印別注 電動一輪車



・建設・土木業界の市場と課題

総務省の調査によると、建設業就業者数は、1997年（685万人）をピークとして減少が続いており、2022年はピーク時比69.9%の479万人と担い手が不足しています。さらに、同年の建設業就業者の内訳は55歳以上が約36%、29歳以下が約12%となり、全産業と比べ著しく高齢化の傾向にあります。（*1）

現場の作業員が減少・高齢化する中で、特に重量物の運搬を担う作業員不足が問題となっています。たとえば、生コンクリートを1mの区画に対して打設するためには、1回70kg程度も運搬する必要があり、およそ50～60往復する必要があります。（*2）

*1 <https://www.nikkenren.com/publication/handbook/chart6-4/index.html>

*2<https://cuborex.com/news/?id=41>

・お客さまからのご要望

当社はこれまで、後付けで一輪車を電動化するタイヤキットである「E-cat kit」「E-cat kit2」を販売してまいりました。建設会社のお客様より「現場で普段から使用している金象印の一輪車を電動化してほしい」とのご意見をいただきました。

このような背景を踏まえて、現場の「キツイ」をロボティクスで解消することをミッションとしている当社は、建設・土木現場での重荷の運搬による作業員への負荷を軽減する「金象印別注 電動一輪車」を開発し、発売することとなりました。

● 製品の特徴

・金象印別注の頑丈な一輪車

スチール製で、錆びにくく頑丈であるため、建設・土木業界から圧倒的な支持を得ています。

・届いた当日から使用可能

全ての部品を組み立て済みの状態で発送いたします。お手元に届いたその日から使用することができます。

・水洗い可能

IP54相当の防水・防塵に対応しているため、生コンクリート等の運搬に使用した後も、シャワーホース等で丸ごと水洗いすることができます。

● CuboRexについて

【会社概要】

社名：株式会社CuboRex

事業内容：電動クローラー等の製品開発・製造 / 受託開発

設立年月日：2016年3月31日

代表取締役：嘉数正人

WEBサイト：<https://cuborex.com/>

当プレスリリースURL

<https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000066.000022568.html>

株式会社CuboRexのプレスリリース一覧

https://prtimes.jp/main/html/searchrlp/company_id/22568

【本件に関する報道関係者からのお問合せ先】

株式会社CuboRex 広報担当：上村

電話：080-4773-0125 メールアドレス：uemura-mari@cuborex.com